

# まちの日記帳



## 下水道の仕組みを学ぶ

野塚小児童が下水道処理施設を見学

9/18

9/28

野塚小学校の3年生1人と教員1人が、野塚地区にある下水道マンホール内と下水道処理施設を見学し、施設を管理する役場の担当者や管理委託業者である(株)後志浄化槽センターの担当者から説明を受けました。

児童は、マンホールの内部やふたのデザインが違うこと、処理施設の構造や処理過程を見学し、マンホールの役割や処理施設で汚水がどのように浄化されるかを透視度計を用いて体験するなど熱心に学び、下水道の重要性について理解を深めていました。



## 積丹の“味覚”をPR!

オータムフェスト2018

9/21

9/25

札幌市大通公園で開催された「さっぽろオータムフェスト2018」に今年も積丹観光協会が出店。「エビ香るウニご飯」や「積丹ザンギ」などを販売し、積丹が誇る“食”のPR活動を行いました。

積丹町は8丁目会場の「さっぽろ大通ほっかいどう市場」に出店し、胆振東部地震の影響もあった中、会場はそれぞれのまちの自慢の味覚を求める来場者で大変な盛り上がりとなりました。

このイベントへの出店は今回で11回目、このような町外に出向いてのPR活動が実を結び、積丹町がますます賑わいを見せることを期待します。



## 灯台からの絶景を堪能

神威岬灯台一般公開

10/6

小樽海上保安部が主催する、神威岬灯台の一般公開が今年も行われ、午前10時から午後3時までの限られた公開に、全国各地から約380人が訪れました。

神威岬灯台点灯130周年に併せ行われた一般公開では、普段入ることのできない灯台内部の見学や高さ12mの灯台の灯籠に登るなど、訪れた人たちは、いつもとはひと味違った澄みわたる神威岬の絶景を堪能していました。

また昨年、日本ロマンチスト協会に「恋する灯台」として認定されたことから、今回は灯台にハートマークを飾り紹介を行ったほか、灯台のパネル展示も行われ、多くの観光客で賑わいました。



## 秋を彩る紅葉を満喫 平成30年度国有林自然散策会

10/6

町と石狩森林管理署、(国研)森林研究・整備機構森林整備センター札幌水源林整備事務所の三者共催による国有林自然散策会が行われました。

6回目となったこの催しは、町の豊かな自然を散策し、積丹の植生や環境を学ぶとともに、自然環境保全に対する意識の向上を図ることを目的に、今年は28人が参加しました。

当日は、青々とした人工林や紅葉で彩られた天然林の林道約3kmを歩き、森林施業の説明や景色を楽しみながら秋を満喫しました。



## 白熱の試合が展開 第27回B & G財団会長杯バレーボール大会

10/16

B & G海洋センターでB & G財団会長杯バレーボール大会が開催され、40人の参加者が熱い戦いを繰り広げました。

大会は町内のみならず古平町から出場する選手もあり、参加者は大きな声を掛けあいながら一つのボールを追いかけてきました。大会結果は次のとおりです。

### 【男子の部】

優勝 黄金岬  
準優勝 神威岬  
第3位 積丹岬

### 【女子の部】

優勝 ガンパローズ  
準優勝 チームばり子  
第3位 古平中学校



## 9人が奏でるハーモニー 美国中学校吹奏楽部定期演奏会

10/20

総合文化センターで美国中学校吹奏楽部（高橋菜寧部長・部員9名）による定期演奏会が開催され、町内外から多くの方が鑑賞に訪れました。

この日の演奏会は2部構成で、第1部では『「情熱大陸」のメインテーマ』など4曲を披露。第2部では「夏祭り」などのポップス8曲を演奏し、会場を沸かせました。

また、演奏の合間には来春卒業する部員5人の紹介と花束の贈呈が行われ、練習の成果を存分に発揮した部員全員に拍手が止みませんでした。

